

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500077
事業所名	グループホームいだか

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	あくまでも地域の一世帯としての交流に努め、自治会の一員として地域の役割を果たしている。自治会掲示板の管理や地域清掃等の行事参加、外出時の挨拶等、日常的に交流している。地域ボランティアの受け入れもある。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	地域包括支援センターの毎回参加が得られている。地域代表、家族の他、協力医の相談員、薬局の参加があることもある。ホームの悩みを聴いてくれる人が居て、話し合いの中で不安が解消されることに手応えを感じている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	利用者の区分変更時の連携、運営に関する相談・報告等、日頃から意見交換を行っている。区の介護保険連絡会参加、地域包括ケア研修会への参加等、行政の要請には積極的に応えている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	「ご意見承り用紙」の設置で、「意見が言える」ことを家族に伝えている。また、「介護に対する要望書」では、書面で聞き取りに努め、運営や設備、職員の接遇等に関する意見聴取を行い、内容は職員に回覧して周知している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	